

＜食育推進計画（第2次）策定に関するアンケートの調査概要＞

1. 調査の目的

市民の食育に関する実態、意識等について調査します。その結果を、市民の食育推進のあり方を方針として定める「食育推進計画」策定の基礎資料とすることを目的とします。

2. 調査の名称

「食育に関する市民アンケート調査」

3. 調査期間

平成28年8月16日（配付）～8月28日（回収期限）＜予定＞

4. 調査対象者

市内5地区（東部、大曲、西の里、輪厚、北広島団地）の男女別、年齢階層別人口比率を考慮し、無作為に抽出された18歳以上の市民、合計1,000名を対象とします。

5. 調査の方法

郵送による調査票の配布、回収とし、調査票の記入は、回答者が直接記入とします。

6. 設問項目

別紙調査表のとおりとし、前回計画策定時との比較をするため、同様の設問を精査し活用します。国の第3次食育推進基本計画に掲げる目標における当市の実態を把握をするため、新たな設問を追加します。

回答者の属性

回答者の住所、性別、年齢、家族構成、職業、健康状態など

食育に関すること

食に関する意識・関心、朝食の摂取状況、共食の状況、惣菜や弁当の摂取状況、食事バランス、調理技術等の伝承、食品ロスの取り組み、農林漁業体験など